

受難節第4主日礼拝

3月30日(日)10時半

前奏
招詞 マルコによる福音書
10:43b~44

- 頌 栄 21-8 3 (1節のみ)
- 交読詩編 42 (50頁)
- 主の祈り (交読詩編に添付) [1-564]

<子どもメッセージ>

- 讚美歌 21-6 1
- 使徒信条 (交読詩編に添付) [1-566]

聖書 ヨハネによる福音書
13:1~12
(新約聖書190頁)

祈 禱
○ 讚美歌 2024年度標語の歌
(讚美歌21に添付)

説教 「私たちの足を
洗ってくださる主イエス」
牧師 古屋 治雄

祈 禱
○ 讚美歌 21-5 4 3

献 金
報 告

- 頌 栄 21-2 7

○ 祝 禱
○ 後 奏

ご無理のない方は○印でお立ちください。

讚美歌練習 2025年度標語の歌

祈禱課題「新年度長老会のために」

2025年度が来週からスタートします。先の教会総会で私たちは20名の新たな長老を選出しました。人間的な思いを越えて、教会の主がこれらの長老を立ててくださったことを信じます。4月6日の礼拝の中で任職式を行います。教会員一同これらの長老方のために祈り、教会の歩みが長老会を中心にして方向づけられ、新年度の教会の活動が主の栄光を現すものとなりますように。

☆西東京教区を覚えて一今週は桜美林教会
木村智次牧師・今村愛喜牧師のために祈りましょ。

◇ 本日の集会 ◇

- 聖歌隊練習 9時半 ろば
- 讚美歌練習 礼拝後 礼拝堂
2025年度標語の歌
- コーヒータイトム 練習後 玄関ロビー
- 中高生卒業を祝う会 14時 祈禱室

◇ 今週の集会 ◇

☆東京神学大学入学式 4月1日(火) 10時
於 東京神学大学

祈禱会 2日(水) 19時半

祈禱室・オンライン

「新年度長老会のために」

ヨブ記27章

須磨月見山教会(兵庫県神戸市)

高橋爾牧師、高橋信牧師を覚えて

二〇二四年度 教会標語 「主に感謝せよ。まことに主は恵み深い。慈しみはとこしえに。」 詩編一三六編一節

次週礼拝 4月6日(日)10時半

受難節第5主日礼拝

説教 「真心と真実をもって主に仕えよう」
2025年度教会標語聖句による説教
牧師 古屋 治雄

聖書 ヨシユア記24:14-18

交読詩編 44

讚美歌 21-24、21-17、
2025年度標語の歌、21-467、
21-27

<子どもメッセージ>

<長老任職式>

◇ 次週主日の集会 ◇

- 聖歌隊練習 9時半 ろば
- 讚美歌練習 21-307 礼拝後 礼拝堂
- コーヒータイトム 練習後 玄関ロビー
ー以下コーヒータイトム後ー
- はこぶね委員会 祈禱室
- 若草会役員会 リーブ
- 長老会 13時10分 ホール
- ニコデモ会 13時半 礼拝堂

先週
講壇

「人を裁き、かつ救う神」
ヨハネによる福音書12:44~50
牧師 古屋 治雄

◇福音書をキリストの伝記と言う人もいる。偉人伝は生まれてから生涯の終わりまで満遍なく語るが、4つの福音書は主イエスの地上での生涯の終わりにスポットをあてる。ヨハネ福音書は全体の半分以上で主イエスの最後の一週間を伝えている。福音書はイエス様の何を伝えたかったのか。

◇今日の箇所は主イエスの叫びで始まる。それは御自身の使命の一番大事な事柄であった。今まで主イエスは「私の時はまだ来ていない」(7:6)と語られてきたが、「人の子が栄光を受ける時が来た」(12:23)と言われた。「私を信じる者が、誰も闇の中にとどまることのないように、私は光として世に来た」(12:46)という主イエスの言葉を、私たちの生活の全領域を覆う恵みの言葉として聞くのである。

◇暗闇に居続けると闇が当たり前と思ひ込んでしまう。主イエスは神様の恵みの光を私たちに注ぐが、私たちは闇が暴かれるのを恐れる。しかし主イエスは「私の言葉を聞いて、それを守らない者がいても、私はその者を裁かない。私は、世を裁くためではなく、世を救うために来たからである」(12:47)と言われる。

◇使徒パウロは「神はおのおのの行いに従ってお報いになります」(ローマ2:6)と語る。私たちは神の裁きと主イエスの裁きをどう捉えたらよいのか。ヨハネ福音書で主イエスは「父は誰も裁かず、裁きをすべて子に委ねておられる」(5:22)と言われた。父なる神様は本来、御子を通して私たちに裁くはずの方であった。しかし御子が世に裁かれ十字架で死なれた事を通して、信じる者を闇から救い、神の光の中で喜びと感謝をもって生きる者へと変えてくださったのである。

◇レントの期間は、イエス様を十字架につけた私たちに、世の本性が明らかにされる時である。イエス様を死に追いやった力が最終的な力ではないと明らかにされる。闇から光へ、滅びから永遠の命へと招かれて、私たちはもはや闇の中で歩むのではなく、圧倒的な神の力で歩むことができるのである。(要約:打方真樹)

◇ 報 告 ◇

- 23日、シオン会総会が行われ、2024年度活動報告および会計報告が承認されました。出席31名(含オンライン7名)
- 23日、信友会定期総会が開催され、本年度活動報告と決算、次年度活動方針と予算案が承認された。例会はなくなるが、讚美歌練習など会独自の企画ができることを再確認した。出席30名(含オンライン6名)
- 本日はこぶね356号が発行されました。伝道にもご活用ください。
- 2024年度の子育て広場“つぼみ”は3月13日、恵みの内に修了し、新年度は4月10日からです。特に10日には「音楽あそび」を予定しています。保育園や幼稚園に入る前の子どもさん方が、教会で豊かな親子の時間を過ごせるように願っています。ポスターを貼ってくださる方も募っています。
- 講壇の花を活かしてくださる方を求めています。月に1回程度、ご奉仕いただける方は事務室までお願いします。
- コーヒータイムの準備、片付けの奉仕者を募ります。
- 4月20日のイースター礼拝で、受洗、信仰告白、転会をお考えの方は教職にご相談ください。
- 6月までの礼拝当番表を該当の方の週報欄に入れましたので、ご確認ください。

諸集会の年度始	再開日
日曜求道者会	4月13日
教会学校	4月13日
子育て広場“つぼみ”	4月10日
聖書に親しむ会	4月10日
火曜礼拝	通常通り
ニコデモ会	4月6日

◇ 予 告 ◇

- 受難週早天祈祷会 4月14日(月)～16日(水)
朝6時半 オンラインのみ
- 洗足木曜日聖餐夕礼拝 17日(木)19時半
礼拝堂
- 受難日祈祷会 18日(金)14時
祈祷室・オンライン
- CS復活祭早天礼拝 20日(日)朝7時半
於 東京女子大学

定期集会案内

- 主日礼拝 毎週日曜日 10時半
- 火曜礼拝 毎月第2・4火曜日 15時
- 教会学校 毎週日曜日 9時
- 祈祷会 毎週水曜日 19時半
- 日曜求道者会 毎週日曜日 9時10分
- 聖書に親しむ会(木曜求道者会)
毎週木曜日 19時半

聖書日課

31日(月)	コロ 3:18-4:6	サム下 16:1-14
1日(火)	4:7-18	17:1-14
2日(水)	ヤコブ 1:1-11	17:15-23
3日(木)	1:12-18	18:1-18
4日(金)	1:19-27	18:19-19:1
5日(土)	2:1-13	19:2-15
6日(日)	創 25:29-34 マタイ 20:20-28	ローマ 8:1-11 詩編 118:1-9

- 主任牧師 古屋 治雄
- 伝道師 太田 好則

furuya@asagaya-church.com
ota@asagaya-church.com

教職との面会をご希望の方は電話またはメールで予約の上、お越しください。

2025年3月30日(日)

(No. 52)

あなたがたの中で偉くなりたい者は、皆に仕える者となり、あなたがたの中で、頭になりたい者は、すべての人の僕になりなさい。

マルコによる福音書10:43b～44

日本基督教団
阿佐ヶ谷教會
週 報

〒166-0001 東京都杉並区阿佐谷北 5-18-10
Tel.03(3337)5879 振替 00110-8-196270
ホームページ <https://www.asagaya-church.com>
教職メール staff@asagaya-church.com
事務室メール office@asagaya-church.com